



会社概要 2012年10月現在

設立	昭和54年3月	事業概要	下水道施設、上水道施設の維持管理
資本金	5,000万円	主要製品	工場排水施設の管理、設計・施工
従業員数	104人		上下水道施設・工場排水施設の管理サービス
代表者	西 義哉	連絡先	TEL.099-261-7500
所在地	〒891-0132 鹿児島県鹿児島市 セツ島1丁目2番15号		FAX.099-261-7555
			http://www.n-josui.co.jp/ n-josui@n-josui.co.jp

私たちの
得意なこと! できること!

総合水処理システム

具体的につくれるもの

- ・設備保全管理システム(DIDAM)
- ・携帯用情報端末機(PDA)
- ・自動監視システム
- ・加圧浮上装置

それは
この技術があるから

**高いレベルを誇る
総合水処理の技術**

7の地方自治体の上水道、下水道施設の維持管理を始め、52民間企業に対し、水処理施設の設計、施工、運転管理、技術指導、アフターフォローを含む水処理技術を提供しています。



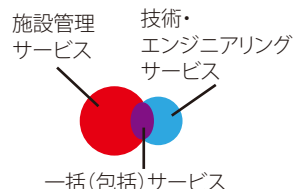
私たちは
こんな技術を持っています

設備保全管理システム(DIDAM)を活用して、施設の機能低下、故障停止等に対し迅速に対応。また、未然にトラブルを発生させないよう予防保全計画を作成し、かつ経済的な運転・修繕・改善を行い設備機器のライフサイクルコスト縮減に貢献しています。さらにISO9001、ISO14001を認証取得し、水処理施設の維持管理を効率的に行うため、運転管理及び保守点検の計画立案・実施・検証及び継続的な見直し(PDCAサイクル)を行い、設備の長寿命化、最適な維持管理に貢献しています。



私たちが
これから展開を目指すこと

地方自治体や民間企業の水処理施設の運転管理・保守点検業務、使用薬品・電力量等のユーティリティ、設備機器の修繕及び施設の改築・補修を含めた業務を一括(包括)受託し、お客様のコスト縮減に寄与したいと考えています。また、汚水処理で発生する汚泥廃棄物の抑制により汚泥処分費用を削減し、汚水処理に伴うランニングコスト縮減にも取り組みます。



**工業技術センターから
こんな技術支援を受けました**

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑設備使用
- ☑人材育成

工場排水処理施設の設計で技術指導を受け、安定した水処理が可能となりました。また、汚泥発生抑制試験の試料作りのために微粉碎設備を使用、その試料の分析・検査測定を依頼しました。技術相談や研究活動等により幅広い技術情報や知見が得られ、業務遂行の一助となっています。



**技術屋の
熱い想い**

専務取締役
中村義博さん



**満足できる
水処理技術の
提案**

当社の企業理念は「水管理の未来を創造する」です。「水」を通し健康で豊かな生活環境と住みよい町づくりに貢献するとともに、お客様の「満足」のためにあらゆるサービスを提案します。